

平成26年度予算見積調書

課室名：ウーマノミクス課
 担当名：女性チャレンジ・女性就業相談担
 内線：3962 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B102	キャリアを生かした在宅就業支援事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	女性キャリアセンター運営費		
事業期間	平成26年度～平成28年度	根拠法令	雇用対策法第5条				戦略項目 11 女性がいきいきと輝く社会の構築 分野施策 020202 女性のチャレンジ支援と男女共同参画の推進			
1 事業の概要 女性の就業を促進するため、子育て等の家庭の事情で外で働くことが困難な女性に対し、柔軟な働き方が可能な在宅就業に関する支援を行う。 (1) 在宅就業支援運営費 90千円 (2) 在宅就業支援委託費 41,237千円 (3) 保育業務委託費 2,642千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 在宅就業支援運営費 関係機関連絡調整旅費 90千円 イ 在宅就業支援委託費 41,237千円 ・在宅就業支援セミナー(入門編)の開催(800名) 在宅就業に関心のある女性に対し、在宅で仕事を始めるためのノウハウや注意点、先輩ワーカーの事例などの内容とする。また、実践編の受講者を幅広く募集する機会とする。 ・在宅就業支援セミナー(実践編)の開催(100名) 在宅就業を始めたい女性に対し、企業から発注が見込める在宅ワークのスキルや在宅就業に関する知識、個人事業主としての心構えなどを習得する講習を実施する。 ・在宅就業リーダー育成コースの開催(12名) 県内で在宅ワークの仕事を自ら開拓し、ワーカーに仲介できるような人材を育成する。 ・「現役」在宅就業者大集合!の開催(100名) すでに在宅就業を始めている女性を対象に、抱えている課題の共有や解決のためのワークショップを行う。 ・在宅就業に関するビジネス交流会の実施 在宅就業仲介機関とアウトソーシングに関心のある県内中小企業のマッチングの機会を提供する。 ウ 保育業務委託費 女性キャリアセンター開催のセミナー参加者のうち希望する者の保育を行う。2,642千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画 平成26年度～28年度：在宅就業支援セミナー参加者(入門編：800名、実践編・リーダー育成：112名)						
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 在宅就業希望者を支援することにより、女性の就業促進、女性の活躍の場の創出など県内産業の活性化を図ることができる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 各地域開催のセミナー(入門編)は、会場確保及び広報を市町村が行う。						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		繰入金	諸収入							
決定額	43,969	41,327	71					2,571	43,969	
前年額										